Noh & Kyogen

The Noh performance will include both Japanese and English subtitles.
Subtitles are provided for the vocal performance and will also explain the scenes and various movements portrayed throughout the performance.

県民のための

能を知る会®

「能を知る会」は公益財団法人鎌倉能舞台の商標登録です。

鎌倉公演

【朝の部】十時始

解説	能の小道具(杖)	中森　貫太
狂言	魚説経（うおぜっきょう）	善竹　十郎
能	弱法師（よろぼし）	中森健之介

【昼の部】十四時始

解説	能の修羅物	中森　貫太
狂言	伯母ヶ酒（おばがさけ）	善竹　十郎
能	頼政（よりまさ）	鈴木　啓吾

2024年 1月28日(日)

文化庁文化芸術振興費補助金
（舞台芸術等総合支援事業（創造団体支援））
独立行政法人日本芸術文化振興会

神奈川文化プログラム MAGCUL マグカル

字幕e能®やってます！ わかりやすい字幕解説（現代語訳・英訳）付き
字幕e能®は（公財）鎌倉能舞台の登録商標です。

会場 鎌倉能舞台

〒248-0016 神奈川県鎌倉市長谷3-5-13　TEL/FAX.0467-22-5557
E-mail.webmaster@nohbutai.com　URL.http://www.nohbutai.com

入場料：各6,380円【団体 5,830円】
座席指定料 1,000円

[Noh & Kyogen performance] Sunday 28th January 2024
@Kamakura Noh Theatre (248-0016 Kanagawa-ken Kamakura-shi Hase 3-5-13)
All seat 6380 yen (Including tax.)
(For morning or afternoon performance)
Tickets are available on line : URL http://www.nohbutai.com/
10:00am - 12:30pm Commentary in Japanese /
Kyogen **UOZEKKYOU** (Juro Zenchiku), Noh **YOROBOSHI** (Kennosuke Nakamori)
2:00pm - 4:30pm Commentary in Japanese /
Kyogen **OBAGASAKE** (Juro Zenchiku), Noh **YORIMASA** (Keigo Suzuki)
Subtitles will be shown on the screen by the side of the stage.
English overview is also provided.

【チケット取扱】TEL・FAX・HP内のフォーム・Eメール・お葉書などで承ります。
〈鎌倉能舞台〉TEL・FAX.0467-22-5557 〈e+（イープラス）http://eplus.jp〉

■主催：鎌倉能舞台　■後援：神奈川県・鎌倉市

公益財団法人 鎌倉能舞台

●入場券のお申込は、鎌倉能舞台事務所にて承ります。●当日券は残席のある場合のみ、当日開場時間より会場にて発売いたします。完売の際はご了承ください。●未就学児童の入場はお断りさせていただきます。
■お申込み・お問い合わせ：鎌倉能舞台　●TEL・FAX 0467-22-5557　●メール webmaster@nohbutai.com　●http://www.nohbutai.com/

県民のための

能を知る会®

字幕e能®やってます！

わかりやすい字幕解説付き！

鎌倉公演

「能を知る会」は公益財団法人鎌倉能舞台の商標登録です。

朝の部 午前10時始

解説 能の小道具（杖） 中森 貫太

狂言 魚説経
出家 善竹 十郎
施主 野島 伸二
後見 善竹大二郎

能 弱法師
俊徳丸 中森健之介
高安通俊 宝生 常三
通俊ノ下人 善竹大二郎
大鼓 安福 光雄
小鼓 幸 正昭
笛 熊本俊太郎
後見 佐久間二郎 永島 充
地謡 柴田 孝宏 小島 英明 中森 貫太 遠藤 喜久 坂 真太郎

質疑応答 中森 貫太

昼の部 午後2時始

解説 能の修羅物 中森 貫太

狂言 伯母ヶ酒
太郎冠者 善竹大二郎
伯母 善竹 十郎
後見 川野 誠一

能 頼政
源三位頼政 尉 鈴木 啓吾
旅僧 宝生 常三
里人 野島 伸二
大鼓 安福 光雄
小鼓 幸 正昭
笛 熊本俊太郎
後見 小島 英明 遠藤 喜久
地謡 久保田宏二 佐久間二郎 奥川 恒治 永島 充 坂 真太郎

質疑応答 中森 貫太

盲目の少年、弱法師と老将、源頼政を主人公として能のシンプルな美しさを表現する二番です。

「弱法師」あらすじ

河内国高安の里の左衛門尉道俊は他人の讒言で我が子俊徳丸を追い出した。道俊は俊徳丸の二世安楽の為に七日の施行を天王寺で行い、その施行に悲嘆のあまり盲目となった俊徳丸も杖を頼りに天王寺まで辿り着き施行を受ける。

道俊は程なく我が子と気づくが人目をはばかり夜を待とうと俊徳丸に日想観（天王寺の鳥居の向こうに沈む夕日の彼方に西方浄土を拝む）を勧め、俊徳丸も日想観をなし、また見えない目で境内をよろめきながら歩く様を弱法師と人々に嘲笑される。やがて夜も更け道俊と俊徳丸は互いに名乗り共に高安の里に帰って行く。

みどころ

盲目の曲は数番ありますが、これほど杖をついて動き回る曲はありません。また、「蝉丸」と違って生まれついての盲目ではないので「見えない怖さ」を謡や型で表現することが大切です。

天王寺までの道のりを杖を頼りに歩く様などは「どんどん歩きたくても歩けない」我慢大会の気分です。

「頼政」あらすじ

諸国を巡り歩いている旅僧（ワキ）は京都の寺社を全て拝み終えた為、奈良へ向かった。その途中、僧は宇治の里でひとりの老翁（前シテ）に出会い、宇治の名所旧跡を教わる。

その後、老翁は僧を平等院へ案内し、庭園にある扇の芝を指し示して源頼政自刃の場所だと語る。さらに老翁は、今日が命日だと僧に教えた後、自身が頼政の霊だと告げ、消え失せる。（中入）僧が奇特に思い弔っていると、甲冑姿の頼政の霊（後シテ）が現れる。

頼政は、治承四年の夏、高倉の宮を奉じて平家討伐を謀るも失敗した事や、追いやられた宇治川での戦いについて語る。そして宇治川の激流をものともせず、駿馬で攻め寄せた平家に敗れ、辞世の一首を残して自害した事を話す。やがて頼政は僧に回向を頼み、扇の芝の草陰に消えゆくのであった。

みどころ

歌人としても、弓の名手としても名高い源三位頼政が主人公であり、「朝長」「実盛」とともに三修羅と呼ばれる名曲のひとつです。

平等院の「扇の芝」を舞台とし、老武者の戦場での振る舞いが見どころとなっております。

前半部分は、宇治の里の名所旧跡の抒情的な優美さや、扇ノ芝のいわれが語られます。

後半部分は、在りし日の甲冑姿の頼政が現れ、宇治川の戦いを仕方話に語り示す場面が一番の見どころとなっております。ずっと床几に腰かけたまま、手振りと左右の動きで戦物語をする様は卓越した技が必要です。

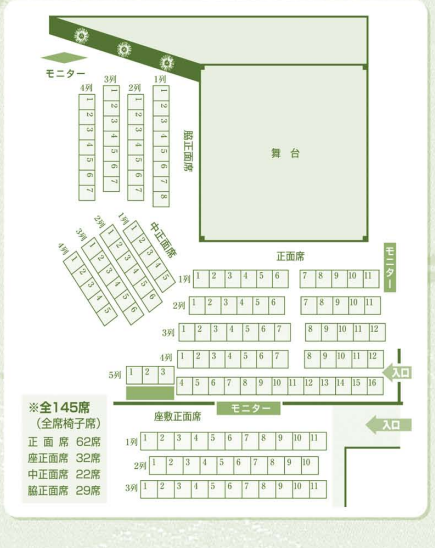
老武者の奮戦と散り様をありありと示した名曲をぜひご覧ください。

会　場 鎌倉能舞台

日　時 2024年 1月28日（日）
朝の部 午前10時始
昼の部 午後 2 時始

入場料 入　場　料 各6,380円【団体 5,830円】
座席指定料 1,000円 ※やむを得ず出演者・演目が変更になる場合がございます。

- 記載の演目・演者等はやむを得ない都合により変更になる場合がございます。
- 許可のない録音・撮影は一切禁止です。 ●携帯電話は電源からお切りください。
- 演能やほかのお客さまの迷惑となる行為はご遠慮願います。



【交通】JR 鎌倉駅よりバスにて15分「長谷観音前」
または江ノ電「長谷」駅下車徒歩7分

【チケット取扱】TEL・FAX・HP内のフォーム・Eメール・お葉書などで承ります。
〈鎌倉能舞台〉TEL・FAX.0467-22-5557 〈e+（イープラス）http://eplus.jp〉

■主催：鎌倉能舞台 ■後援：神奈川県、鎌倉市

公益財団法人 鎌倉能舞台
〒248-0016 神奈川県鎌倉市長谷3-5-13
TEL・FAX.0467-22-5557
URL.http://www.nohbutai.com
E-mail.webmaster@nohbutai.com